

令和3年度の発掘調査

埋蔵文化財調査センターでは、毎年、高速道路建設や河川改修などの開発事業に先立って数多くの遺跡の発掘調査を実施しています。そのほかに、県内の重要な遺跡の規模や詳しい内容を確認するための調査も行っています。今年度は、主に以下の遺跡の発掘調査を実施する計画です。



令和3年度発掘調査遺跡一覧

(令和3年8月23日現在)

調査事業	遺跡名	所在地	年代	遺跡の内容	調査予定期間
大橋川河川改修事業に伴う発掘調査	松江城下町遺跡 白濁地区	松江市魚町他	中世～近世	大橋川右岸に立地する中世から近世の集落跡・城下町跡	秋頃～12月
一般国道9号福光浅利道路改築に伴う発掘調査	下和田遺跡	江津市後地町	古代	谷部に立地する古代の集落跡	7月～12月
一般国道9号福光浅利道路改築に伴う発掘調査	高丸遺跡	江津市後地町	古代	平地から丘陵に立地する道路跡・集落跡	5月～12月
江の川河川改修事業に伴う発掘調査	森原下ノ原遺跡	江津市松川町	縄文時代～中世	江の川右岸に立地する縄文時代から中世の集落跡	5月～12月
国道432号菅原広瀬バイパス建設に伴う発掘調査	宮尾Ⅲ遺跡	安来市広瀬町	古墳	丘陵斜面に立地する古墳時代の集落跡	調査終了